

板札

徹書記門中
釋教寺
正般

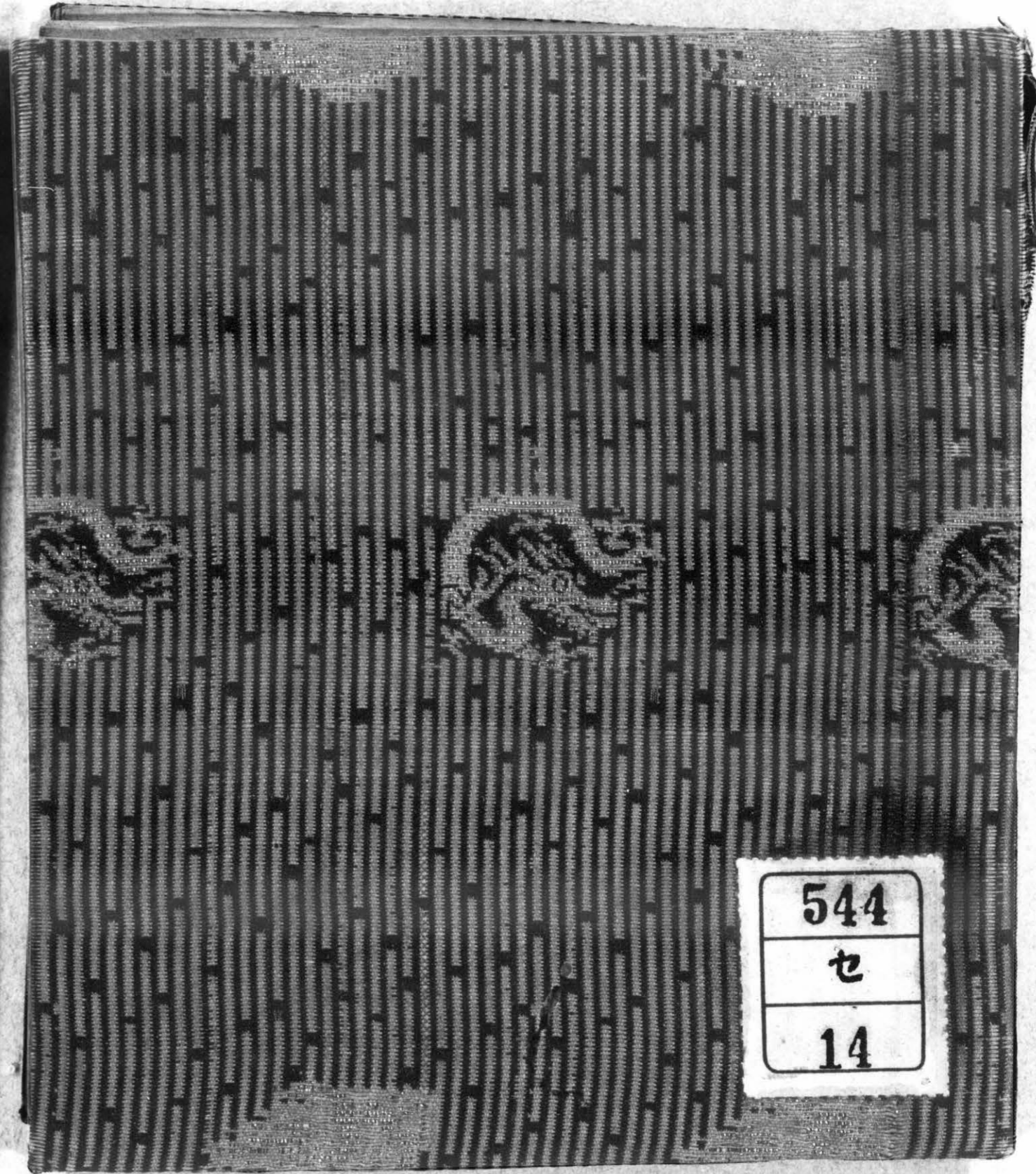


千載集

書
送友

544
セ
14

0 150 cm 100 SEKISUI JUSHI



544
セ
14



千載和歌集卷第十九

釋教寺

維摩經の十卷、の男は
 の淡介、
 見ゆる、
 多し、
 中、
 花、
 の

今更に御心願を成すに

はたかたの御心願を成すに

のり

今更に御心願を成すに

はたかたの御心願を成すに

善悦とて事一結縁の禱

多し御心願を成すに

多し御心願を成すに

多し御心願を成すに

善悦の禱

多し御心願を成すに

多し御心願を成すに

多し御心願を成すに

多し御心願を成すに

此の世に於ては 蘇東國公
月影の露に 一しほの
色に 雲の 影に
寺の 雲に 影に
く 影に 影に
入月影の 影に
く 影に 影に

天王寺にて舍利

松入とて 影に

膳西上人

影に 影に
影に 影に
影に 影に
影に 影に
影に 影に

まはりてはるかにあはれ
わがまの御言はるかにあはれ
く
入はるに涙きあはれ
らるるに涙きあはれ
世にあらはれ
信都之人雅
まはりてはるかにあはれ

まはりてはるかにあはれ
陀羅尼の受持はるかにあはれ
福不可言
受持はるかにあはれ
持經者の結縁はるかにあはれ
入信正快院
まはりてはるかにあはれ

五劫からしてかたじけなく
あまの御魂を光の御魂と
ゆるぐ中し 智恵を体と
いふと云ふ 源後頼朝

と毛人の御魂をいふは
うもくまの御魂をいふは
不肖なりしは 善門の
あき

弘誓深如海なるは 法と
あき 紫雲院の御製

らしむる人の御魂は
あき 紫雲院の御製
あき 紫雲院の御製
あき 紫雲院の御製

はもつたわりのまゝして
即ち成徳のいふ

照目のつたあつた人おと
解そこのわりのまゝして
は花徳の陰解あつた
人ゆゑあつた徳を

あつた徳を
まゝしてわりのまゝして

冬のは徳入道は教は高野
まゝしてわりのまゝして
あつた徳を

あつた徳を
まゝしてわりのまゝして
あつた徳を

思ふかこゝの傳はるむら
うかきこゝにけしむたふん
る首より中しけし文のま
善賢の唯然と不相
捨離とらふや

改由親王

うらとてしんりつて
たつ月ののいともきけ

る首の号もせゆる所
は文のちよめ者如身と
らんゆるかに平寺性者
のいよらんゆる

松政市右衛門

人しんりつてしんりつて
しんりつてしんりつて

二

江戸意太

いふあしはあつた

あつたあつたあつた

あつた

あつた

あつたあつたあつた

あつたあつたあつた

あつたあつたあつた

あつたあつたあつた

あつた

あつた

あつたあつたあつた

あつたあつたあつた

あつたあつたあつた

あつたあつたあつた

はたのち中一級より後の
とよしと 若原隆信作
てんてんてんてんてんてん
てんてんてんてんてんてん
てんてんてんてんてんてん

信原隆信作

てんてんてんてんてんてん
てんてんてんてんてんてん
てんてんてんてんてんてん
てんてんてんてんてんてん

若原隆信作

てんてんてんてんてんてん
てんてんてんてんてんてん
てんてんてんてんてんてん
てんてんてんてんてんてん

Handwritten text in cursive script, likely a signature or name.

日位

Handwritten text in cursive script, possibly a date or a specific reference.

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

神祇伯頭件

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

しあつていふことばはあつて

維摩經十卷の四十八卷

のしるしをいふことばはあつて

若菜のつぼみ

人々の愛するものゝあつて

うゝことばはあつて

金さし

あつていふことばはあつて

あつていふことばはあつて

あつていふことばはあつて

東道行師

あつていふことばはあつて

あつていふことばはあつて

煩悩菩提のあつて

Handwritten text in cursive script, likely a signature or name.

Handwritten text in cursive script, possibly a date or a specific reference.

Handwritten text in cursive script, continuing the flow of the document.

Handwritten text in cursive script, possibly a title or a key phrase.

Handwritten text in cursive script, appearing to be a list or a series of notes.

Handwritten text in cursive script, possibly a signature or a name.

Handwritten text in cursive script, possibly a date or a specific reference.

Handwritten text in cursive script, likely a signature or name.

Handwritten text in cursive script, possibly a date or a specific reference.

Handwritten text in cursive script, continuing the flow of the document.

Handwritten text in cursive script, possibly a title or a key phrase.

Handwritten text in cursive script, likely a signature or name.

Handwritten text in cursive script, possibly a date or a specific reference.

Handwritten text in cursive script, continuing the flow of the document.

法師の法を傳へて
知進水の心とす

し
く
の
心
を
傳
へ
て
す

世に
名を
傳へ
て
す

頭取に

昔より
傳へ
て
す

お
も
た
ま
は
し
た
ら
ん
と
す

勅
を
お
も
た
ま
は
し
た
ら
ん

法橋
素
光

く
ら
い
の
心
を
傳
へ
て
す

藤
原
教
仲

し
ん
の
心
を
傳
へ
て
す

たぐすてしと果と月影
神カホの如日月光明能
降請出冥のいよより

蓮とてし

目今光月の新とてし
くればの御こくわとて
勅さぬホのいよより

皇女御尊

たぐすてしと果と月影
神カホの如日月光明能

備三十四日已遊去才白泉
のいよより

中原有年

得おへくちかみ家たかた

ふいふふふふふふふ
古物もはらふふふ

中東清書

あふふふふふふふふ
えふふふふふふふふ
ふふふふふふふふ
ふふふふふふふふ
ふふふふふふふふ

ふふふふふふ



惠章早師

ふふふふふふふふ
ふふふふふふふふ
温梨神の女於鏡中見
請色縁のふふふふ
ふふふふふふふふ

をくまじつるあやふも
大威火不燃とていふ

東延法師

くまじつるあやふも
まじつるあやふも
あやふも

平泉頼

鳥の梅浪の音もあやふも
あやふも
天王寺の草の可古寺
音もあやふも

多原定春

あやふもあやふも
あやふもあやふも

天子の御心より建身舍利
と礼して今作る

天有有之聖

此の御心より建身舍利
治められし人なり
社生梅のつたるる可
敷代の方よりして今作る

律師永観

之御心より建身舍利
格業より行方なり

九州大學圖書印

